

## 第 5 期四谷地区協議会会議録

分科会名	役員会	開催回	平成 25 年度 第 7 回
開催日	平成 25 年 11 月 19 日 (火) 四谷特別出張所会議室 午後 2 時～3 時 30 分		
出席者	区民	役員 6 名	職 員 3 名
主な議題	1、地区協議会活動に参加する際のモラルについて		
	2、各分科会報告・連絡について		
	3、地区協議会連絡会について		
	4、新たな地域活動人材について(提案と意見交換)		
	5、その他		

### 1 地域活動及び地区協議会に参加する際のモラルについて (第1分科会より)

#### ○第 1 分科会リーダー発言内容骨子

11月8日に開催された「区長トーク」で、A委員が制限された質問時間を超え意見を述べ続けているので、B委員が制止を促すための注意をした。その際A委員は、自分の意見を制したことに対する不満からB委員に向け「復讐する」という言葉を発した。

A委員の発言は、地域活動及び、関係会議に参加する際のモラルから脱却しているのではないかという意見が自分(第1分科会リーダー)に寄せられた。

この場をお借りして役員会の見解を伺いたい。

#### 【主な意見】

○私は区長トークに出席したが、A委員の意見は全体的に口調が強く、他の参加者が不快に思う単語も多かった。中でも、司会者が制止した時に従わない場面では非常に不愉快と感じた。

発言ルールを根本的に理解されていないように感じ残念。

○B委員は「復讐」と言う言葉に脅威を感じたかもしれない。また、「復讐する」と言う言葉は場合によっては脅迫行為でもある。社会通念上、公的な意見交換の場で発言する言葉とは思えない。

○問題発言をしたA委員には厳重に忠告すべきと思う。会則にないからと言って放置すべきではないと思う。たとえ(注意が)A委員にとって不名誉であっても、そのような状況を自らが作ったことへの反省を促すべきではないか。

#### 【役員会意見のまとめ】

○現段階ではB委員の心情を直接伺っておらず、あわせて第1分科会の中でも当人と話し合っていない状況なので、役員会が突然、判断を下すような立場ではないと考える。

第1段階として、役員会での主な意見を、第1分科会会議内でリーダーよりA委員に注意いただき、あわせて、他の分科会委員を交え話し合っただきたい。その上で、改善できないような状況であれば、再度役員会でも状況を確認し、改善できるよう検討すべきと考える。

まずは本日出た役員の意見をA委員に伝え、厳重注意を促してください。

## 2 各分科会報告・連絡について

	主な内容
第1分科会	・前回役員会より会議開催なし（本日開催）
四谷お宝さがし実行委員会	・進捗状況 現在10点程度集まっている。11月末日締切なのでもう少し集めたいという意見が出ている。
観光まちづくり実行委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まち歩き（南寺町）開催報告 参加者は18名程度。二組にグループ分けした。</li> <li>・江戸時代の風景を感じながら、歩いていただくためにイメージ画像を見せながらポイントごとに説明したことが好評だった。 （例：お岩さん諸説、鬼平犯科帳と職業訓練校について等）</li> <li>・高齢の参加者からも、よくわかったとコメントをいただいた。</li> <li>・ポイント説明では、関心のない方へのアプローチが必要実感した。</li> <li>・マイクを利用した解説も好評であった。</li> <li>・高齢者の参加が多く、男性の参加者も増えた。</li> <li>・次回の予定について 12月7日に神宮界限を予定。参加人数は主催者も含め45名程度を予定。大がかりな「まち歩き」になる予定。区報に公表したことで四谷地域外の方の関心が高まったように思う。</li> </ul>
第2分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体操教室進捗状況（若葉会場テスト増設について） 月に2回隔週開催しているが、参加者の要望で毎週開催することを検討中である。本年度中はテスト開催として12月より毎週開催予定。費用は若葉三丁目町会・地区協議会（第2分科会予算内）で会場費などを案分予定。（予算流用なし）→役員会承認</li> <li>・育成会イベント参加報告 あいさつ運動と連携している子ども見守り隊の登録者への感謝を込めたコーナーを設置。育成会、協議会の予算を使用せずに、東京都より提供いただいた、あいさつ運動啓発バックを日頃の活動感謝の意を込めて配布した。</li> <li>・午後の文化スポーツフェスタも来場者数が多かった</li> <li>・なんげんトープ写真展について（11月20日～12月5日予定） 若手写真家がボランティアで撮影した「なんげんトープ夏の観察会」の写真を区民センターロビーで展示予定</li> </ul>
第3分科会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の花いっぱい運動、まち美化運動について 本年度の花いっぱい運動（植付活動）は無事終了した。 四谷大通りを一斉清掃するまち美化活動には約80名にご参加いただいた。活動が安定してきた。高齢者団体の参加あった。 多数の参加者への活動サポート(安全管理)も大切と感じた。</li> <li>・四谷駅前通りのごみ回収について意見交換報告</li> </ul>

	<p>環境清掃部新宿清掃事務所職員、新宿東清掃センター職員の方々とごみ回収変更周知の現状と、予測される不法投棄への対応策を話し合った。</p> <p>行政側では違法に捨てられたごみ袋の中身を開けて本人を特定する権限がある。不法投棄を発見した区民の通報により行政が指導することを確認した。</p> <p>ためらわず、清掃センターに通報し違法投棄を指導してもらうことを区民が心がけることで「まち美化」が推進できる。</p> <p>地域の「まち美化活動」は各町会をはじめ清掃協力会が中心になって担っていただいているので町会連合会を通して多くの方に発信したいと思う。</p> <p>役員意見) ごみ出しに関しては、飲食店、雑居ビルテナント等の認識が甘いという意見もあった。区民も努力して、区と協働してまち美化を推進すべきと考える。</p>
広報	<p>・「声」第9号発行報告</p> <p>指定管理者に関する情報、公園サポーターのボランティア活動等、地区協議会活動にも関わる記事を掲載。</p> <p>次号(3月発行)の掲載希望について各分科会でも話し合っていたきたい。</p>
課題別 P T	<p>休会 救命講習会については年度内開催予定。</p> <p>会議は1月に開催予定。</p>

### 3 地区協議会連絡会について (報告)

○各地区の協議会の活動の中で、①成功している事例と、②工夫が多く必要であった事例を報告し、意見交換を行った。

四谷からは、双方の事例として「四谷お宝さがし」活動を紹介。7年間の継続による地域との信頼関係を披露した。

#### 【主な意見・感想】

○助成金の執行内容、金額を見てもわかるが各地区の活動の差が大きく開いてきたことを実感した。

○協議会発足後約7年を経過したが(地区により発足年数は違う)地区ごとに協議会組織の存在について様々な意見に分かれている。地区ごとの課題、組織構成も違うので、地域差が出るは当然であると思う。

○四谷地区の活動が順調なのは、町会連合会との良好な連携があるからだ。地域課題の解決を委員が推進していくには、地域を束ねている町会組織の力添えが必要である。

○一方提言型の協議会もある。各地域により、地域連携の在り方にも左右されると思う。

○今後も当初より(行政により)プログラムされていることだけを話し合うのではなく、独自の視点で、地域を見直し地道な活動を継続することが大切だと思う。

【次回(来年3月開催予定)地区協議会連絡会のテーマについて】

○箆笥町地区協議会、四谷地区協議会がテーマを決定し各協議会の代表委員と話し合うこととなった。テーマ案についてご意見を伺いたい。

(テーマ案意見) 以下の様な提案が役員より出された。

#### 【目的】

○協議会活動全般を活性化するための具体的に工夫している内容を共有化する。

#### 【テーマ内容】

①協議会活動の参加者を増やすためにどのような工夫をしているか。

②町会との連携をどのように工夫しているか。

#### 補足意見

自治基本条例の中でも、協議会の位置づけはあいまいになったままであり、活動の停滞がある地区も出てきている。他地区の活動に口出しはできないが、町会と関わりを示唆する意味でも、町会と地域団体連携の見直しを考える意味でも、各地区と話し合うことが大切であると思う。

#### 4 新たな地域活動人材について(提案と意見交換)

地域活動の(コーディネートと人材発掘)窓口(案)について

※前回に引き続き、案について検討を行った。

●各団体に新人育成担当者等を記載してもらったアンケートに回答していただく案を、計画した。このことについて、役員会でご討議いただきたい。

(アンケート案は役員会のみにて配布)

#### 【発起人(副会長)との主な意見交換内容】

○各団体に新人育成に関する意向調査を行う案が提出されたが、アンケート調査を行う前に各団体との意見交換が必要ではないか？協議会だけで話をすすめると唐突な活動に思われるのではないか。円滑な活動にするためには、町会をふくめた各団体との事前の情報交換と周知が必要かと思う。

(回答)⇒この活動は、ボランティア活動をしたい方と求めている団体との引き合わせであり、「地域の窓口」は双方の話を伺わなくてはならない。

そこで、提案通り地区協議会に推薦委員を選出している団体の中でボランティア人材を欲する団体にお声掛けして、団体推薦委員の方と意見交換を行うことがよいと考える。来年1月以降に開催したいと思う。

○窓口設置場所が「四谷ひろば」を検討しているが、「地域センター」も含み、検討してはいかがか？

(回答)⇒現段階では、窓口に関わるスタッフ面と設置場所の確保を理由として「四谷ひろば」を検討しているが、確定ではない。「四谷ひろば」においても会長、事務局長に案について相談したのみで、運営協議会で諮っていたわけではない。

条件が合えば、設置場所にはこだわらない。

○本年度は準備段階として、次年度から本格的に活動したい。(発起人)

## 会長意見

○各団体の意見を尊重しながら、時間をかけ検討していただきたい。

## 提案者回答

○少しずつ、提案を具体的にしながら、本日のように意見交をいただきながら活動をすすめたい。

次回も具体案のひな型を提出できるよう準備し、役員判断を仰ぎたい。

## 5 その他

○自治基本条例関連の情報について

特になし

○次年度の予算案について

地区協議会連絡会で、次年度の活動予算は180万円に決定されたことが伝達された。

(今後のスケジュール)

11月～1月に開催する各分科会会議内で次年度の活動(経費を必要とする)と予算案を協議

↓

2月に開催する役員会で各分科会提案について協議、決定。(協議会全体の活動計画)

↓

事務局より区に申請(4月1日より活動する事業のみ)

※全体会で決議されます以前に、役員会一任として先行審査を区に依頼しています。

(補足説明)

※4月1日より活動する事業については3月中に所長会内で開催される審査会に事業計画書等の提出が必要です。(助成金の交付は4月1日となります。)その他の事業は、新年度の審査会で審議があります。4月1日に交付が決定された事業以外については、全体会承認後申請する予定となっています。

### 【事務局より】

●上記に関する内容を各分科会で検討し、2月の役員会で次年度予算をご決定下さいますようお願い申し上げます。

### 信濃町シニア活動館館長より「ボランティアサークルしなの」講座への協力依頼について 前回に引き続き再来会

「前回ご依頼させていただいた活動館主催講座「ボランティアサークルしなの」での講演では受講生にわかりやすいように協議会活動の資料を配布させていただきたい。恐縮ですが、資料を作成いただき、事前にお預かりさせていただきたい。」

※事務局が資料を作成し、各リーダーに送付し、確認後、原稿をシニア活動館に渡すこととなった。当日は口頭で補足しながら説明することとした。

次回日程

◆ 12月20日(金) 14:00～(16:00終了予定) 四谷特出会議室

